



年頭あいさつ

刈谷市長

竹中良則

新年、明けましておめでとうございます。

刈谷商工会議所会員の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本市の商工行政の推進にご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、政府の発表によりますと、昨今の日本経済は緩やかに回復しているとされており、今後の見通しにつきましても、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。

一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があります。

また、本年は、平成最後の年であるとともに新たな時代の幕開けの年でもあります。働き方改革など企業を取り巻く環境が日々目まぐるしく変化していく中で、産業構造そのものに大きな変革が起きる可能性もあると推察されます。

本市は、「刈谷市中小企業振興基本条例」における基本理念のもと、本年も設備投資や融資に係る補助、人材確保や販路拡大への支援、中小企業コンシェルジュの企業訪問による経営課題の相談対応及びニーズ把握など、事業者の皆様が情勢変化に柔軟に対応し、経営の安定を図るうえで、後押しとなる施策を実施してまいります。

また、本市における工業系新市街地の展望をまとめた「刈谷市企業立地推進ビジョン」を基に、工業用地確保や企業誘致について積極的に推進し、地域産業の活性化を図ってまいります。

これからも『人が輝く 安心快適な産業文化都市』の実現を目指し、各種施策に取り組んでまいりますので、引き続き市政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、刈谷商工会議所の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。